



L'Italia in 10 selfie

未来に向けてのヒューマンスケールでの経済

SYMBOLA

Fondazione per le qualità italiane

制作

SYMBOLA

イタリア製の品質向上を目指す財団

後援



外務省

協力



UNIONCAMERE



ASSOCAMERESTERO

在外イタリア商工会議所連合会

次の企業に謝意を表します

Aaster、ADI - イタリアインダストリアルデザイン協会、Aiccon、CNA (職人・中小企業全国連盟)、Coldiretti、Conai、Confartigianato、Confindustria Nautica、Deloitte、Ecopneus、Enel、Farminindustria、FederlegnoArredo、Federparchi、Fondazione Cariplo、Fondazione Edison、Gruppo Saviola、ILLA - Organizzazione internazionale italo-latina americana、Ima group、Intesa Sanpaolo、Legambiente、Novamont、POLI.design、Ucimu。

「この危機での最悪の事態とは、その危機をただ無駄にするという悲劇があることで
す」

教皇フランシスコ

「ホレイシヨール、天と地の間にはお前の哲学では思いも寄らない出来事がまだまだあ
るぞ」

シェイクスピア

COVID19のパンデミックが引き起こした危機と気候危機に直面する必要性と、アッシジ宣言が述べているように、我々の経済と社会を将来より持続可能に強くし、可能性のあるものにする大きな機会を表しています。それは、最高の技術的、制度的、政治的、社会的、文化的エネルギーの貢献を必要とする大きな挑戦です。誰一人取り残されることなく、皆で前進しなければならない挑戦です。ヨーロッパは、この課題を承諾し、結束、グリーン移行、デジタル経済、そしてイノベーションをテーマに重要な資金を動員しました。そして、2050年までにCO₂排出量ゼロの目標を掲げています。この目標は、日本や韓国でも採用され、ジョー・バイデン政権のアメリカでもまもなく採用されます。一方、中国は目標期限2060年に設定しています。イタリアは、あまり知られていない国の助力をはじめ、この目標に対し重要な貢献をします。マリオ・ドラギ首相がイタリア国民にも呼びかけました。これらの「selfie」で公開されるデータは、made in Italyの業界を行き来するサーキュラーエコノミー、グリーン経済、そしてデザインの素晴らしい記録を語ります。その記録は国外ではあまり知られていません。ある時には小規模の多国籍企業や中小企業が主役です。Symbolaが企業の才能を調査し、数多くの戦友とともに築き上げたイニシアティブを紹介しながらネットワークに繋げていきます。競争心、環境や社会的結束、革新と古代の伝統、共感や技術、美、ヒューマン・キャピタルそして地域社会を一つに結びつけるイタリアの能力が国際市場に立つイタリアを作り上げます。我が国は、「危機を無駄にしない」安全で文明的な、そして優しい世界を構築するために、欧州と協力しながら重要な貢献ができる国です。困難な状況の中で、もう一度強く希望を持つこと。ガンディーの言葉を借りると、「嵐が過ぎるのを待つことが人生の目的ではない。嵐の中でもダンスを踊れるようになることが人生の目的である。」からです。

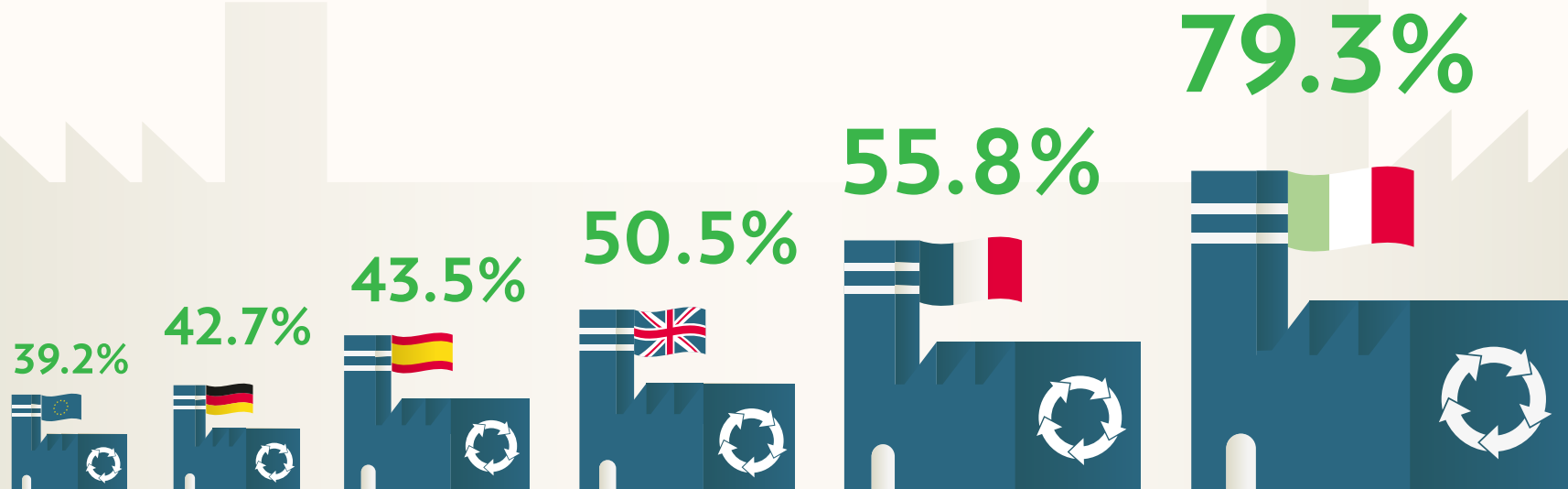
エルメーテ・レアラッチ
Symbola財団会長

2021年

10 Selfieに映るイタリア

未来に向けてのヒューマンスケールの経済

01. 欧州のサーキュラーエコノミーのチャンピオン
 02. イタリア、再生可能エネルギーにおける最大の発電業者
 03. MADE IN ITALYはますますグリーンに
 04. グリーンプロダクト輸出部門で第2位を誇るイタリア
 05. MADE IN ITALYを力付けるデザイン
 06. イタリア製レクリエーションボートの売り上げは世界でトップ
 07. サーキュラーエコノミーと輸出部門でリードするイタリア製家具
 08. 持続可能なイタリア農業は欧州のリーダー
 09. 医薬品：輸出の増加も伴い、医薬品生産では欧州でトップを誇る
 10. イタリアは欧州最大の自転車輸出国
-

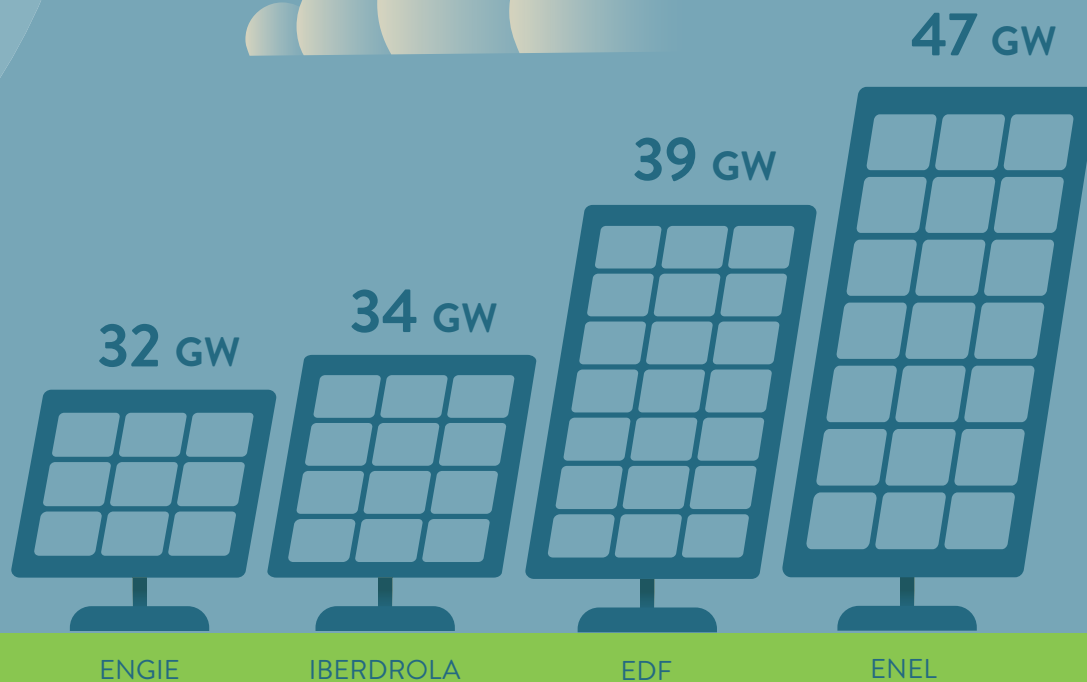


サーキュラーエコノミーでは 欧州のチャンピオン

イタリアは、全廃棄物のリサイクル率が欧州で最も高い国です。廃棄物の79.3%がリサイクルされていて、これはフランス（55.8%）、英国（50.5%）、スペイン（43.5%）、ドイツ（42.7%）など、他の欧州大国を上回り、EUのリサイクル率の平均（39.2%）のほぼ2倍にあたります。イタリア経済では二次材料の代用により、石油年間2,300万トン、そしてCO₂6,300万トンの節約に繋がっています。廃棄物の削減においても、我が国は生産量100万ユーロあたり43.2トン、スペイン48.7トン、英国60.8トン、ドイツ59.5トン、フランス74.7トンと、欧州大国の中でもトップの座を誇ります。（欧州平均78.8トン）。

01.

2018年最新公表データ（%値）、EU大国の全廃棄物のリサイクル率



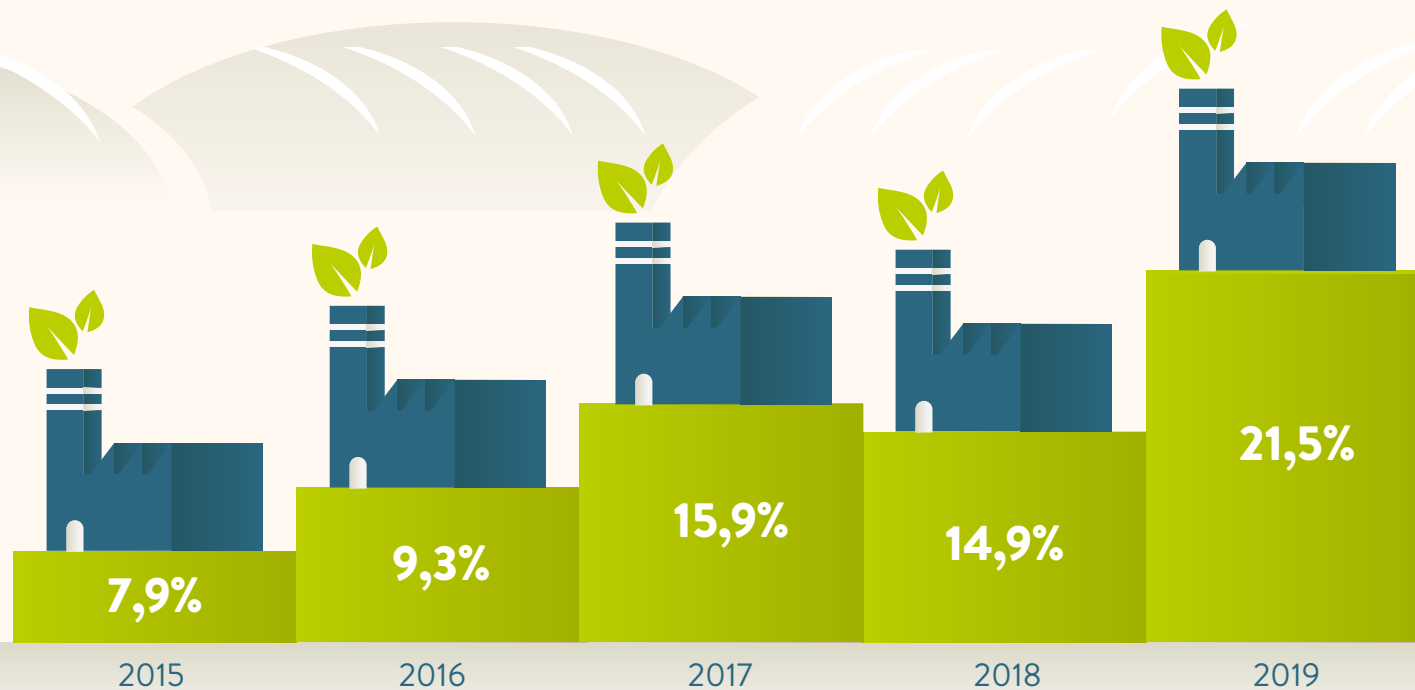
イタリアは **最大の** 再生可能エネルギー 発電業者

エネルはその子会社であるグリーンパワーと共に、再生可能エネルギー部門で世界最大の民間事業者であり、2020年第3四半期には、ヨーロッパ、南北アメリカ、アフリカ、アジア、オセアニアに設置された風力、太陽光、地熱、水力の発電所から47GW（2020年末に推定49GW）の発電を行いました。Vigeo-Eirisの調査によると、約5,000社を対象に持続可能なパフォーマンスをもとに評価されたリフィニティブのESGでは、エネルは「電力会社と独立系発電事業者」部門において世界のトップです。2020年11月には、電力会社セクターのダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックスで第1位に選ばれました。最近では、この評価により時価総額900億ユーロを超える記録を更新し、ヨーロッパの公益事業部門で第1位の企業としての地位を確立しています。

02.

2020年第3四半期現在の発電量（ギガワット値）

SYMBOLA財団、10 SELFIEに映るイタリア。2021年資料|企業の公式出版物

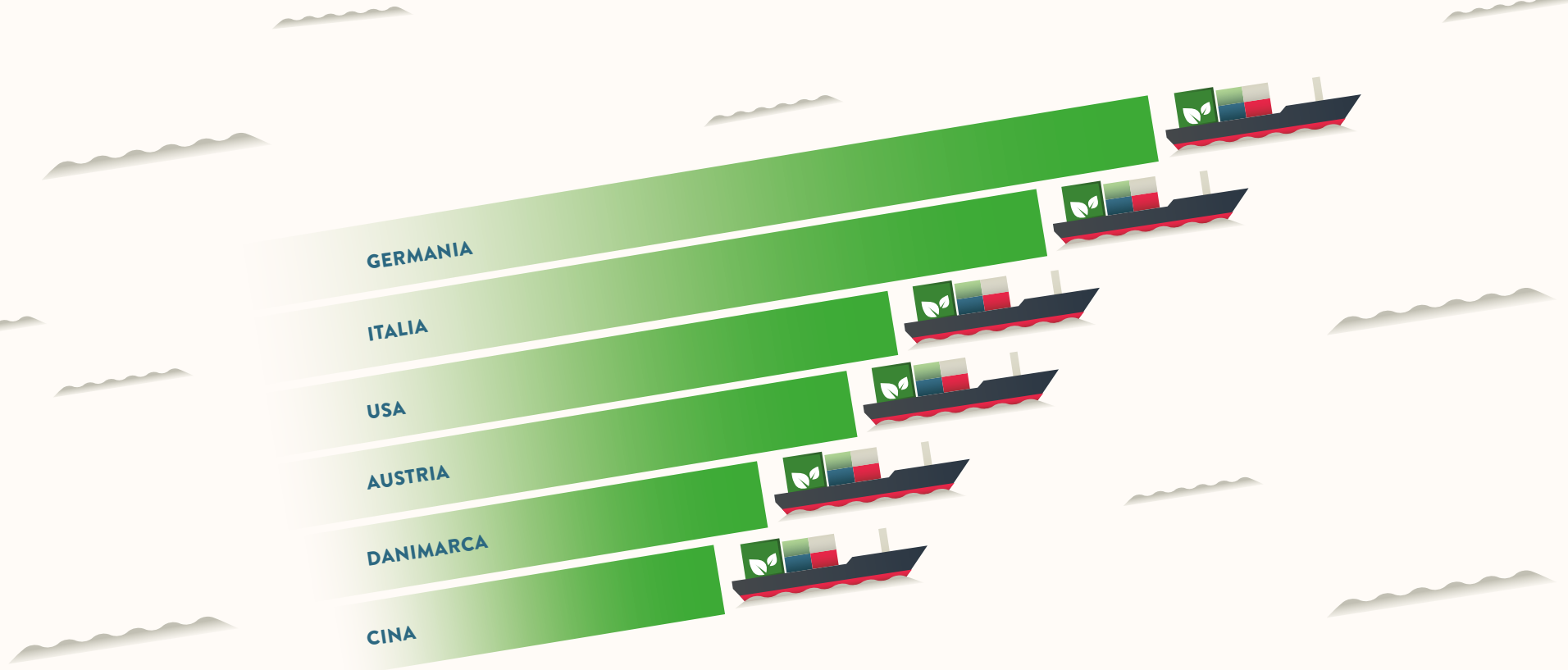


MADE IN ITALY はますますグリーンに

2015年から2019年の期間、従業員を擁する43万2千社を超えるイタリアの産業およびサービス企業（全体の31.2%）が、グリーンプロダクトやグリーンテクノロジーに投資しました。実際には、ほぼ3分の1の企業です。過去5年間の34万5千社と比較して増加しています（全体の24%）。投資家のシェアが47%で、35歳未満の起業家が運営する企業が増加しています。2015年以降、投資数が企業の7.9%のシェアから2019年には21.5%（約30万社）と、ほぼ3倍に増加しました。それらは、水の消費量と廃棄物の削減、それに続く汚染物質の削減と二次原料の使用の増加とともに、エネルギー効率と再生可能資源への投資を誘導します。企業のグリーン投資による輸出の増加と更なる革新、そして雇用をもたらします。グリーン・ジョブは現在310万件に登ります。

03.

エコ投資を計画している企業
2011年～2019年の年次データ
（全企業の実施率）



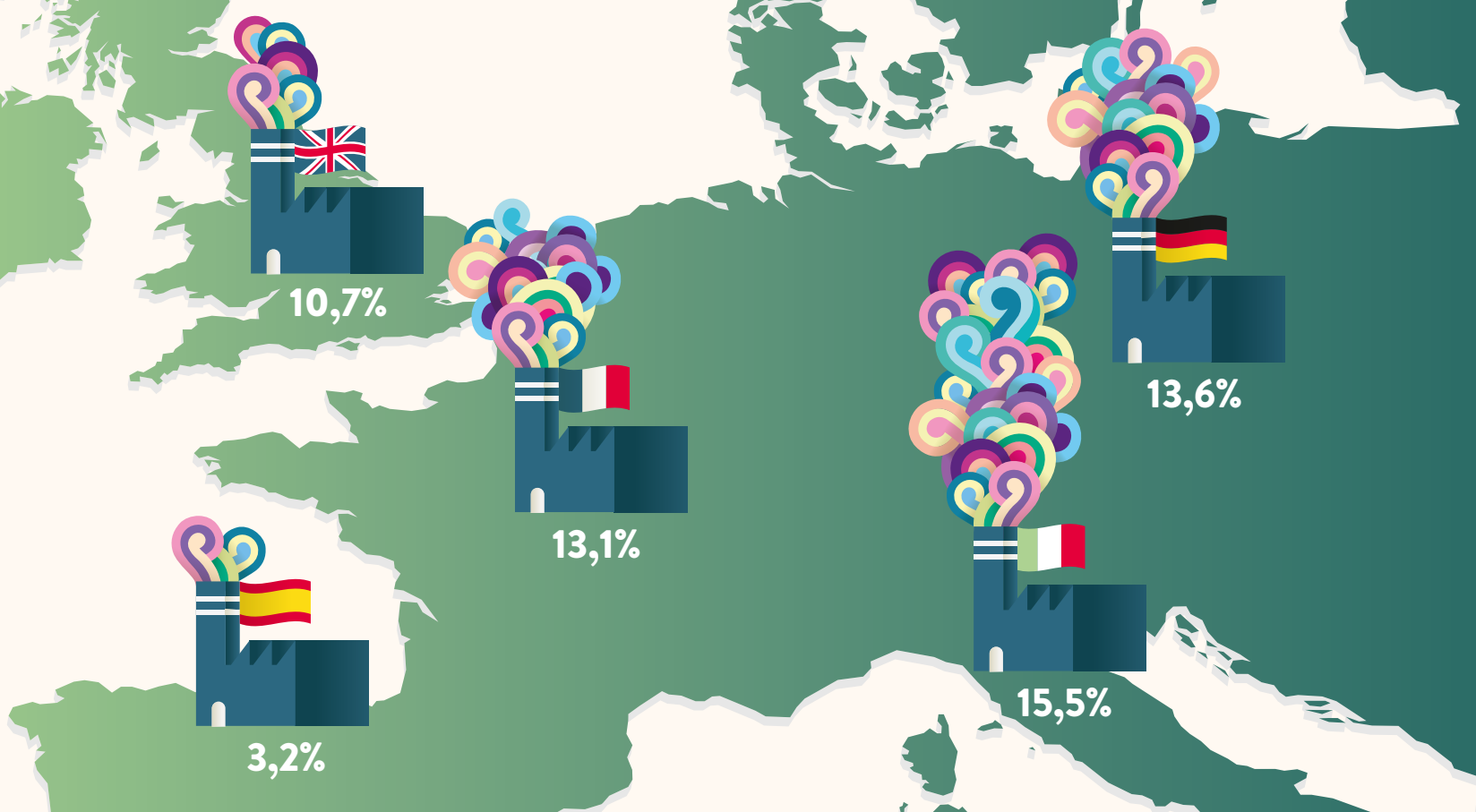
イタリアは 第2位 の グリーンプロダクト 輸出国

オックスフォード大学の研究によると、イタリアは 環境に関する特許の登録数、少量の CO₂ 排出量、そして厳格な環境政策によりグリーン・コンプレキシティ・インデックスでドイツに次いで世界第2位です。その後を追うのが米国、オーストラリア、デンマーク、中国です。開発能力の観点から技術的に進歩したグリーンプロダクトの輸出能力の測定指数は、中国、スペイン、ドイツ、フランスの先を進み、我が国がトップの座に着いています。持続可能性は、Made in Italyの将来の戦略的資産です。そして我が国は、経済成長と競争力の強化の分野でグリーン移行の挑戦に重要な役割を果たすことができます。

04.

2020年グリーン・コンプレキシティ・インデックス

SYMBOLA財団、10 SELFIEに映るイタリア。2021年資料 | オックスフォード大学「Economic Complexity and the Green Economy」データに関するSymbola財団の詳細

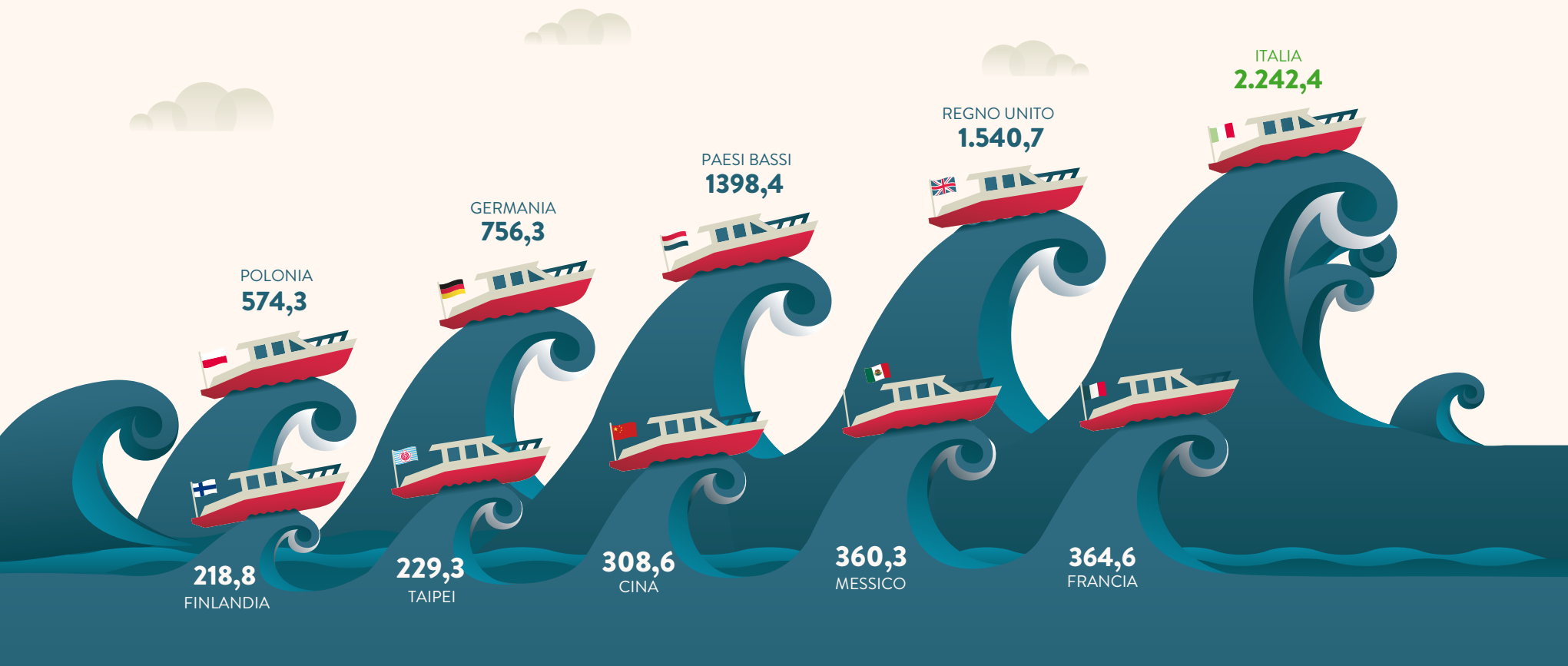


MADE IN ITALYを活気づける デザイン

イタリアは、デザイン企業が最も多く、その数はEUの全企業の15.5%を占めています。次にドイツ（13.6%）、フランス（13.1%）、英国（10.7%）、スペイン（3.2%）がイタリアに続きます。これは、デザインとmade in Italyとの深い繋がりが関係しています。イタリアでは3万4千社のデザイン企業が64,551人の労働者に雇用を提供し、30億ユーロを超える付加価値を生み出しています。これらは、英国とドイツに次いで、EUレベルで売上高の14.8%を占めています。デザインの主要都市ミラノ：ミラノは国の付加価値の18.3%、してデザインに携わる従業者の14%を占めています。

05.

2018年、欧州大国で活躍する企業（EU全体のシェアの割合）



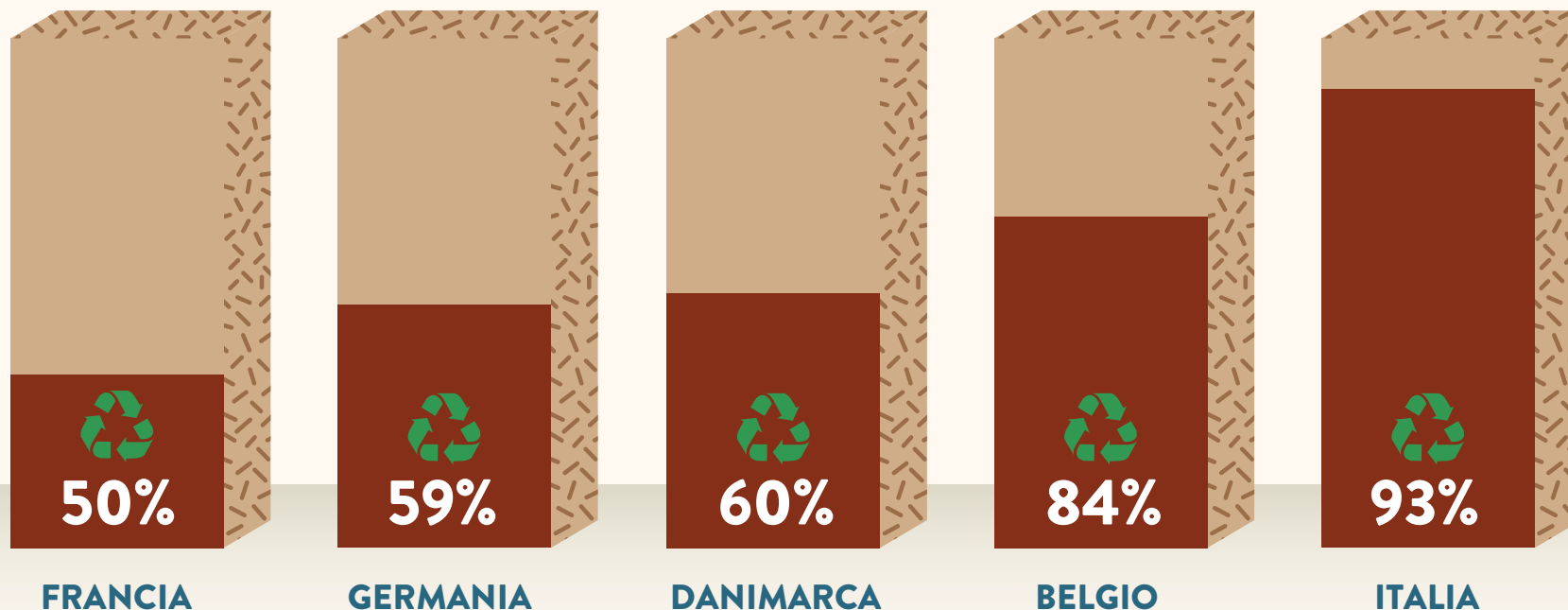
世界的に売り上げトップを誇る イタリア製 レクリエーションボート

我が国は、ボート部門での貿易収支を英国（15億）、オランダ（14億）、ドイツ（7億）、ポーランド（5億）を上回り、20億ドル（22億）でリードしています。そして英国、米国、フランス、ドイツを後にして、オランダの次にリードする最大の輸出国の一つです。made in Italyのボートは、世界の売上が47.8億ユーロ、そのうち国内市場での売上高は16.4億ユーロ、従業員数は23,510人で、GDPの2.2%を占めています。

06.

レクリエーションボートの2019年貿易収支は、世界で上位10カ国にランクインしている。（数百万ドル）

SYMBOLA財団、10 SELFIEに映るイタリア。2021年資料 | ITC-UN Comtrade（国連商品貿易統計データベース）データに関するEdison財団の詳細



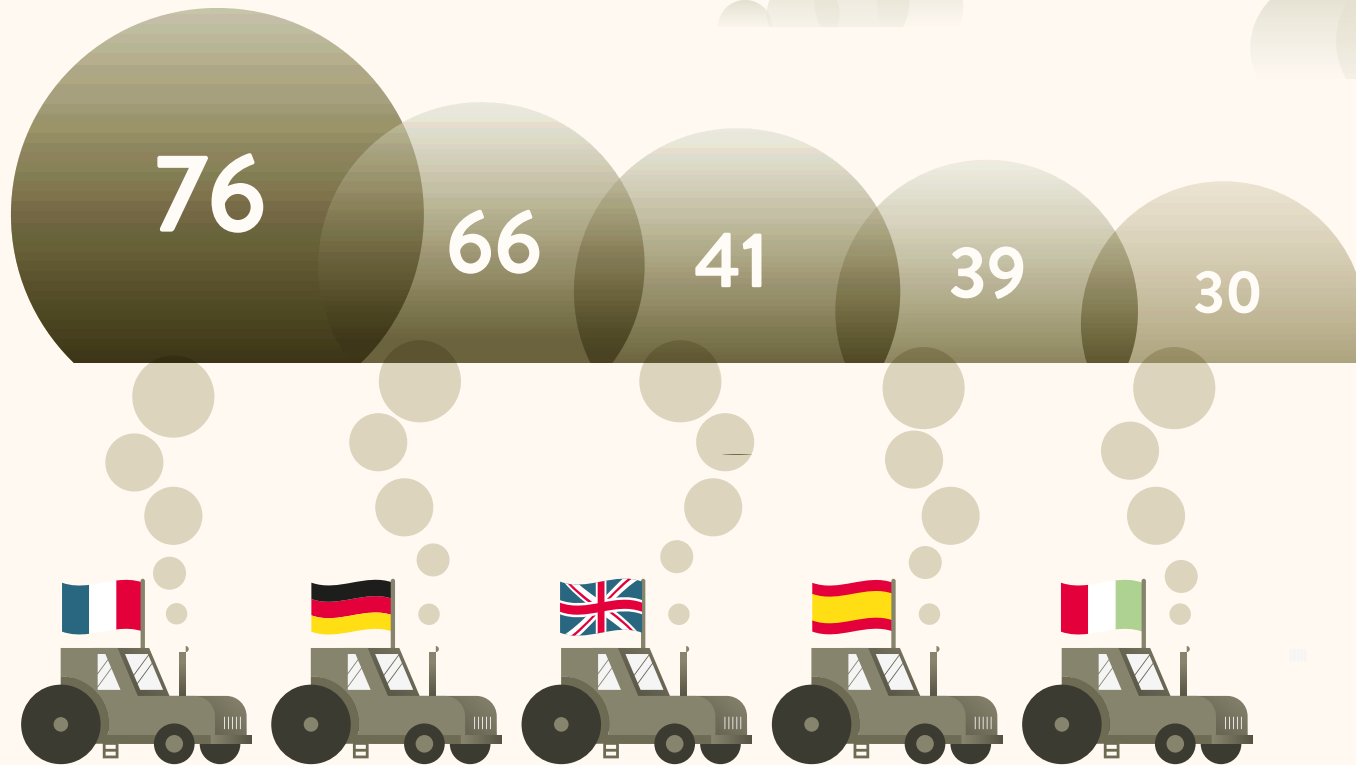
イタリア製木製家具はサーキュラーエコノミー 及び輸出 の先駆者

イタリアの家具製造業は、サーキュラーエコノミーにおいてヨーロッパで第1位です。イタリア産パーティクルボード製パネルの93%は再生木材を使用して作られています。続いてベルギーが84%、デンマークが60%、ドイツが59%、フランスが50%を使用しています。我が国は、その他のEU大国と比較して、気候を変動させる廃棄物の排出量が少ない国です。1,000ユーロあたりの生産に対するCO₂ 排出量は26kgです。続いてドイツが43kg、フランスが49kg、英国が79kg、スペインが200kg以上を排出しています。イタリア家具の貿易収支は約100億ドル（980万ドル）で、世界で3位。我が国を上回るのは中国（9,600万ドル）とポーランド（1,100万ドル）の2カ国のみで、一方、ドイツ（-320万ドル）、英国（-760万ドル）及びフランス（-780万ドル）は貿易赤字になっています。

07.

2018年、再生木材パーティクルボード製パネルのシェアを上位に占めるEU諸国（%値）

SYMBOLA財団、10 SELFIEに映るイタリア。2021年資料 | EPF - 欧州パネル連盟。国連Comtradeデータに関するFederlegnoarredoの詳細



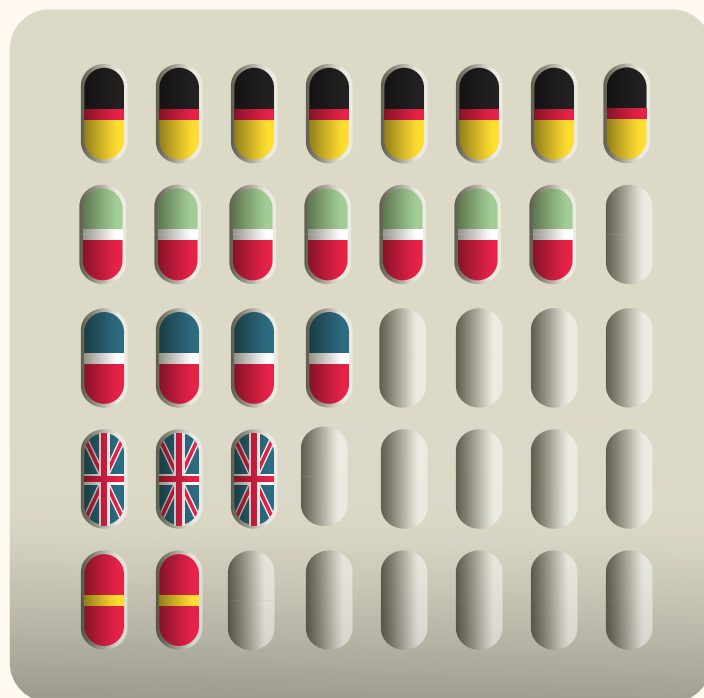
持続可能な イタリア 農業は 欧州の リーダー

イタリア農業は、CO₂ 排出量が約3千万トンで、フランス（7,600万）、ドイツ（6,600万）、英国（4,100万）、スペイン（3,900万）の排出量を明確に下回り、ヨーロッパで最もサステナブルです。この部門において、我が国は他のヨーロッパ諸国（フランス、ドイツ）と比較して、農薬の使用を20%（2011年~2018年）削減し、再生可能エネルギーの生産と水の消費量を縮小しました。こうして我が国は、地域社会レベル認定のDOP（原産地呼称保護）及びIGP（地理的表示保護）の特産品305種、DOP及びIGPワイン524種、5155種の伝統的な地場産品の生産と多数の有機農場を誇っています。2020年には、農業食品部門で461億（2019年より+1,8%）という、輸出に於いての歴史的な記録を残しました。イタリアはまた、成年（35歳未満の農業事業経営者は56,000人以上）や女性の農業（28%つまり4つの農場のうち1つの農場が女性経営で、経営者はおよそ21万人）による地域社会も首位に立っています。

08.

2018年のCO₂換算での温室効果ガスの農業排出量（生産量数百万ユーロあたり数百万トンの排出量）

SYMBOLA財団、10 SELFIEに映るイタリア。2021年
参考資料 | Symbola、Unioncamere GreenItaly 2020データに関するSymbola-Coldirettiの詳細



GERMANIA
32,9

ITALIA
32,2 (34 nel 2019)

FRANCIA
23,2

REGNO UNITO
23,0

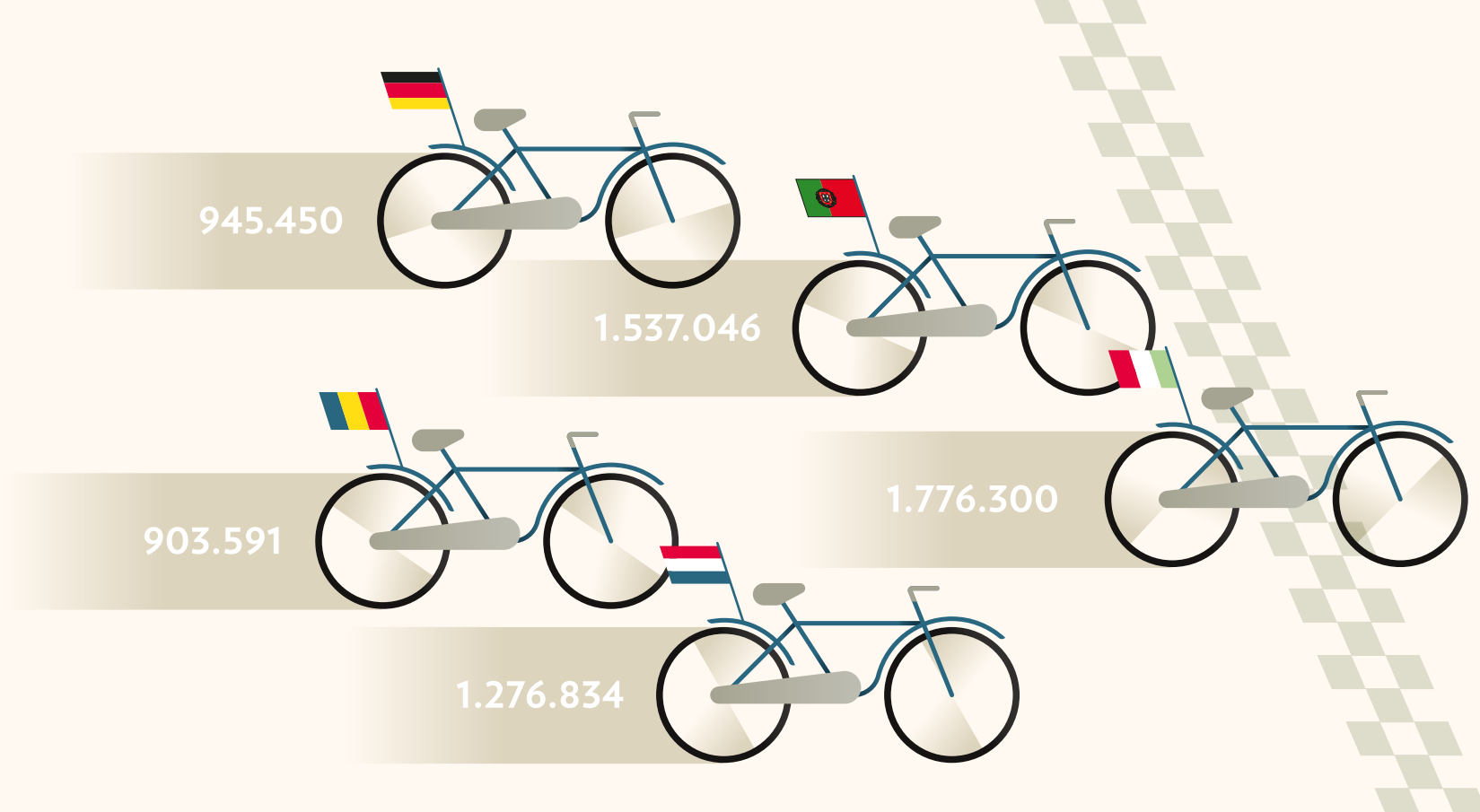
SPAGNA
14,9

医薬品: 輸出の増加も伴い、ヨーロッパの製造をリードする

イタリアでの医薬品製造は、ドイツの329億ユーロに続いて322億ユーロ（2018年）、続いてフランス（232億）、英国、スペインが後を追います。2019年には340億ユーロの生産量増加を記録し、医薬品製造において欧州でリーダーシップの役割を担っています。さらに輸入の増加により、生産が2009年から2019年の期間に168%増加し、欧州連合の平均28億（+86%）のほぼ2倍に成長し、欧州大国（ドイツ+72%、スペイン+51%、フランス+31%、英国+11%）で最大となりました。医薬品部門は、過去10年間でエネルギー消費量及び温室効果ガス排出量を50%削減しました。

09.

2018年の医薬品生産額（10億ユーロ）



イタリア 自転車の最大輸出国

イタリアは、前年より15.2%増加し、総額6億900万ユーロで欧州最大の自転車輸出国です。海外では1,776,300台が販売され、ポルトガル（1,537,046台）、オランダ（1,276,834台）、ドイツ（945,450台）、ルーマニア（903,591台）を上回っています。ヨーロッパの総輸出台数の16.6%をイタリアが占めています。世界のサドルの輸出量全体の53.9%を我が国が占めており、第1の輸出国です。自転車のサプライチェーンには3,128社の企業があり、10,3億の売上高を誇ります。持続可能なモビリティのために重要な貢献をしています。

10.

2019年の自転車の国別輸出台数



この調査に含まれるデータ及び情報の部分的または全体の複製や配布は資料の全引用を使用する場合にのみ許可されています。Symbola財団、*L'Italia in 10 selfie 2021* (2021年10 selfieが映し出すイタリア)。

グラフィック企画: Marimo | brandlife designers

ISBN 978-88-99265-632

SYMBOLA – イタリアの品質のための財団

Symbola (古代ギリシャ語で「1つにまとめる」という意) は、品質志向の開発モデルを統合して促進するために生まれました。Symbolaが伝統、領土、技術革新、研究が混じり合うソフト・エコノミーが競争性とヒューマン・キャピタルの有効活用、経済発展、環境と人権の尊重を1つに繋ぎ合わせます。それはグリーン経済、文化と創造性の役割、社会的結束、サーキュラーエコノミーを基盤とした持続可能に向けた開発モデルです。Symbola - イタリアの品質のための財団 - は、経済やビジネスの世界、活動的な市民、国と制度の現実性、そして、文化と表現の世界の性質をネットワーク上で紹介する文化活動の団体です。Symbolaは熱心な分析や研究活動も兼ね、社会、経済、制度、政治にも語りかけます。公開されているすべてのレポート、主にGreenItaly、Io sono Cultura、Coesione è Competizione、I.T.A.L.I.A. Geografie del nuovo Made in Italy は、当サイトから無料で閲覧またはダウンロードできます。

www.symbola.net | info@symbola.net | +39 (0)6 45430941



Stampata su carta riciclata certificata FSC